

5月

尾久二だより

令和4年4月27日
荒川区立尾久第二幼稚園
園長



背伸びして頑張った4月

主任教諭

もうすぐ5月。ドキドキしながら迎えた新学期・新入園からもう一か月が経とうとしています。毎朝門のところで子供たちを待っていると、一人一人の顔や声が段々と元気よくなってきていることに気付きました。「おはようございます！」と素敵な笑顔で挨拶をする子や、にっこりと笑って「せんせい！」と手を振ってくれる子もいます。私も子供たちの名前が分かるようになり、「〇〇ちゃん、おはよう！」と名前を呼びながら挨拶できるようになりました。名前を呼ぶと嬉しそうに返事をしてくれ、気持ちが通じ合うのを感じます。

年長いるか組の子供たちは、門のところで保護者の方と手を振って分かれ、一人で保育室まで向かいます。その姿を見送るお母さんが、「この前まで一人で行けなかったのに、成長したんだなあ。」と仰っていました。その言葉に、子供たちが4月の一か月間、ぐんと背伸びをして頑張っていることに気付かされました。期待に胸を膨らませた新学期、ドキドキした新入園の日々は、きっととても頑張った毎日だったと思います。子供たちも保護者の方も少し疲れを感じる頃かもしれません。この連休は、ゆっくりと過ごしたり、お子さんと一緒に遊んだりして、しっかり心と体を休めてリフレッシュしてください。連休明けにパワー全開になった子供たちと遊ぶことを楽しみにしています。

*** 連休中にお子さんの事で困ったり、疲れを感じたりしたときは相談してください ***

東京都児童相談センター よいこに電話相談 匿名で相談できます

03-3366-4152 月～金曜日 午前9時～午後9時 / 土・日・祝 午前9時～午後5時

東京都 LINE 相談「子ゴコロ・親ゴコロ相談@東京」 右のQRコードを読み取ると相談できます→



一緒に上ったよ！
楽しいな♪



4月の子供たち～園庭から～

ホームページでも少しずつお伝えしています。是非ご覧ください。



みてみて！
こんなのできるよ

だ・る・ま・さ・ん・が・こ・ろ・ん・だ！



5月の保育のねらい



うさぎ組

- 教師や友達に親しみを持ち、触れ合いを楽しむ。
- 園生活の過ごし方を知り、安心して過ごす。
- 身近な自然に触れながら、戸外で遊ぶ心地よさを味わう。



りす組

- 生活の仕方が分かり、身の回りのことを自分でしようとする。
- 教師や友達と関わり、みんなと一緒に遊ぶ楽しさを味わう。
- 初夏の身近な自然に親しみ、関心をもってかかわる。



いるか組

- 思ったことや考えたことを伝えたり、友達の考えを受け入れたりしながら、生活や遊びを進める楽しさを感じる。
- 初夏の自然の変化に気づき、身近な自然に触れながら、試したり工夫したりして遊ぶことを楽しむ。
- 友達と一緒に戸外で遊び、体を動かす心地よさや解放感を味わう。

